# 05 長浜市文化財保存活用地域計画【滋賀県】

【計画期間】令和4~13年度(10年間) 【面 積】約681㎢ ※琵琶湖水面を含む 【人 口】約11.6万人

# ▲ 推進体制

### 長浜市

市民協働部 歴史遺産課

#### 所管機関

歴史文化施設(市直営)

#### 関連部局

政策デザイン課、都市計画課、観光振興課、防災危機管理局、教育委員会

#### 関係機関

歴史文化施設(市直営、指定管理、補助金交付自治会等、自治会、私設・法人)、各日本遺産協議会、滋賀県立大学等

#### 長浜市文化財保護審議会

※市民・所有者・団体・専門家・行政は「中心になって取り組む」・「協力して取り組む」・「参画しないが協力体制を整えておく」等の役割のもと計画の推進を図る。

# ▲ 指定等文化財件数一覧

未指定文化財は、9,099件把握指定等文化財は、459件

		種別				県	市	合計
	指定	有形文化財	建造物		11	8	16	35
			美術工芸品	絵画	8	5	29	42
П				彫刻	46	16	60	122
П				工芸品	14	13	24	51
П				書跡・典籍・古文書等	5	15	46	66
П				考古資料	1		9	10
_				歴史資料	1	-	13	14
		無形文化財			-	-	-	-
		民俗 文化財	有形民俗文化財		-	1	12	13
			無形民俗文化財		1	2	8	11
		記念物	遺跡		4	11	18	33
			名勝地		3	5	4	12
			植物・地質鉱物		-	2	10	12
			遺跡・名勝地		1	-	-	1
	選定	文化的景観			1	-	-	1
П		伝統的建造物群			-	-	-	-
П		選定保存技術			2	3	-	5
	選択	無形文化財			-	-	-	-
П		無形民俗文化財			1	11	-	12
1	登録	登録有形文化財 (建造物)			19	-	-	19
		登録有形文化財(美術工芸品)			-	-	-	-
		登録有形民俗文化財			-	-	-	-
		登録記念物			-	-	-	-
ĺ	 合計				118	92	249	459

# 歴史文化の特徴

# 多彩な古墳を築造した古代の王たち

先人たちの生活の跡は、縄文時代以降の多くの遺跡から確認でき、 市内には様々な形態の古墳が残る。現在に受け継がれている多彩な古墳には古代の王たちの名残がみられる。

## 守り継がれる信仰文化

観音像等の尊像を日常の暮らしの中で祈り、協働で守り伝えてきた「観音文化」は、村々の生活と信仰の歴史の中で育まれてきた。観音文化や竹生島信仰・真宗信仰等多彩な信仰文化は、現代に脈々と受け継がれている。

## 日本の戦国時代を変えた合戦や城郭

姉川古戦場や賤ケ岳古戦場、小谷城跡等多くの戦国時代の遺跡が存在する。さらに、浅井氏家臣の城館跡も残され、戦国時代、歴史の画期に関わる城郭や合戦場所が多数存在する。

# 花開く江戸時代の庶民文化

江戸時代に自治都市として発展した中で長浜曳山祭が生まれ、雨乞いの習俗にちなむ太鼓踊り等独自の民俗芸能文化が花開いた。さらに、浜縮 緬や国友鉄砲等の産業も発展し、庶民文化が江戸時代に興った。

# 市民文化をつくった近代化の歩み

蒸気船の就航、第一小学校の開設、鉄道の敷設等、明治時代の長浜商人たちの活躍は目覚しく、旧長浜駅本屋(旧長浜駅舎)や慶雲館等の近代化遺産を通して、近代化の歩みを今でも目にすることができる。

## 琵琶湖をめぐる水の文化

竹生島や菅浦は水をめぐる信仰と人びとの営みを象徴するものである。 さらに、塩津港遺跡、丸子船、蒸気船・鉄道連絡船の歴史からは、湖上交通 が古代から近代に至る長浜の発展に果たした役割を窺い知ることができる。

# 【基本目標】地域の光を未来へつなぐ歴史文化都市・長浜

歴史文化資産を把握し、公開や情報発信等活用することで、市民の誇りを醸成し、あわせて保存のための「人」「もの」「資金」を確保する循環を生み出す

### 🤻 歴史文化資産の保存・活用に関する課題

課題①:歴史文化資産を地域で守る体制について

歴史文化資産の数に対して保存・活用する団体が少ない

課題②:総合的な歴史文化資産の把握について

未指定の歴史文化資産の把握調査が十分に行われていない

課題③:他計画との連動について

長浜市歴史的風致維持向上計画等の他計画と連動できていない

課題④:資金の調達について

建造物や美術工芸品等の修理が計画的に進んでいない

課題⑤:保存・活用施設の役割について

博物館・資料館の収蔵庫が増えた収蔵品で圧迫されている

課題⑥:人材育成と技術者の養成について

歴史文化資産の保存修理ができる技術者が少ない

課題⑦:歴史文化資産の普及啓発について

歴史文化資産の普及・周知の取組や情報公開が進んでいない

## ▼ 歴史文化資産の保存・活用に関する方針

方針①:歴史文化資産の保存・活用は「個人」から「地域」へ

歴史文化資産を地域で守る体制を確立する

方針②:歴史文化資産の保存・活用は「指定」から「把握」へ

総合的な歴史文化資産の把握に努める

方針③:長浜市の行政計画との連動を図る

他計画と連動して効果を倍増させる

方針④:保存伝承の資金は「扶助」から「共助」へ

資金メニューを揃える

方針⑤:博物館・資料館は「展示」とともに「収蔵」を重視

保存・活用施設の役割を高める

方針⑥:歴史文化資産を保存・活用する人材を確保する

人材育成と技術者の養成を行う

方針⑦:歴史文化資産の情報を世界と共有化する

歴史文化資産の情報のデジタルアーカイブ化を進める



歴史文化資産の保存・活用の 仕組みづくり

歴史文化資産の保存・活用の循環

#### 歴史文化資産の保存・活用の循環と課題の対応

地域における歴史文化資産を把握する →課題①・課題②・課題③ 歴史文化資産についての情報を発信する →課題①・課題③・課題⑤・課題⑦ 長浜市の歴史文化資産の価値が内外 から評価され市民の誇りとなる →課題①・課題③・課題⑤・課題⑦ 保存伝承のための「人」「もの」 「資金」を確保する

→課題①・課題③・課題④・課題⑥

## ▶ 歴史文化資産の保存・活用に関する措置の例

### 歴史文化資産の調査(把握調査) 【方針②】

美術工芸品等の歴史文化 資産の価値の解明に向け、 把握調査を推進する。



聖観音立像(北門前観音堂旧蔵)

■実施体制:所有者、団体、専門家、行政、市民

■計画期間:R4~13

# 歴史文化資産修理のための 【方針④】 資金調達支援

企業版ふるさと納税やクラウドファンディン グ等を推進することもに、歴史文化資産の修理

に関する資金調達等 の手引書を作成し、 様々な方法による資 金調達を推進する。



長浜市長浜城歴史博物館

■実施体制:市民、所有者、団体、専門家、行政

■計画期間:R4~13

## ホームページの充実・情報発信 【方針②】

ホームページや情報発信の充実を行い、歴史 文化資産の情報を共有化する(観音文化・竹生 島・菅浦等)。

菅浦四足門 (西門)

■実施体制:所有者、団体、行政、専門家

■計画期間:R4~13

# 歴史文化資産の一体的・総合的な保存と活用

# 長浜市の関連文化財群(ジャンル)

多種多様な歴史文化資産を歴史的、テーマ的関連性に基づき、一定のまとまりとして捉えたもの。

## 関連文化財群

ジャンル① 古代の王と古墳文化

ジャンル② 小谷城・姉川古戦場と浅井氏関連史跡

ジャンル③ 多彩なる民俗芸能・民俗行事

ジャンル4 近世文化の輝き

ジャンル⑤ 街道が織り成す交流の文化

ジャンル⑥ 長浜の近代化を創った遺産群



古保利古墳群



菅並集落の風景



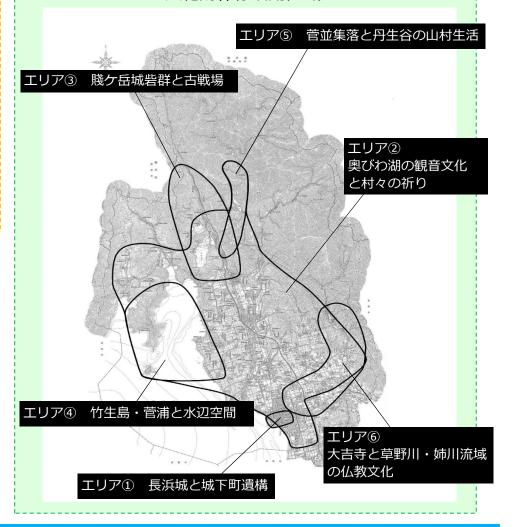
北国街道木之本宿 本陣薬局



# 長浜市の歴史文化保存活用区域(エリア)

多種多様な歴史文化資産が特定の区域に集まっている場合に、 その価値と関連する周辺環境も含め、文化的な空間を創出し ているエリア。

文化財保存活用区域



# 関連文化財群(ジャンル)の取組の例

### ジャンル② 小谷城・姉川古戦場と浅井氏関連史跡

長浜の地は、戦国大名浅井氏が統治を行ったため、関連する城郭・城館が多く伝存する。その居城である小谷城、重要な支城であった横山城・山本山城等はその遺構が良好に残っている。また、下坂氏館や三田村氏館等、家臣の城館跡が保存されていることも特徴である。姉川古戦場や、浅井氏を攻撃した織田信長の砦である虎御前山城を含めれば、本市は全国的に注目される戦国史の桧舞台といえる。

#### 【課題】

- ・小谷城跡は整備や調査、普及活動が充実していない
- ・小谷城跡を拠点として北近江の戦国史に関連する歴史文化 資産を繋ぐ形で案内できる体制が整っていない

## 【方針】

- ・小谷城跡は保存活用計画や整備基本計画に基づく管理・運営を行い、整備を進め、各種調査を実施する
- ・小谷城跡や戦国時代を学び体感できる(仮称)小谷城戦国 体験ミュージアムを設置する

## 【措置】の一例

・小谷城跡の保存・活用

・ | 小谷城跡を継承するため、歴史文化資産の管理や公開といっ | た保存・活用を進める。

■実施体制:市民、所有者、団体、専門家、行政

■計画期間:R4~13

・北近江城館跡群 下坂氏館跡の保存・活用

下坂氏館跡を継承するため、歴史文化資産の管理や公開といった保存・活用を進める。

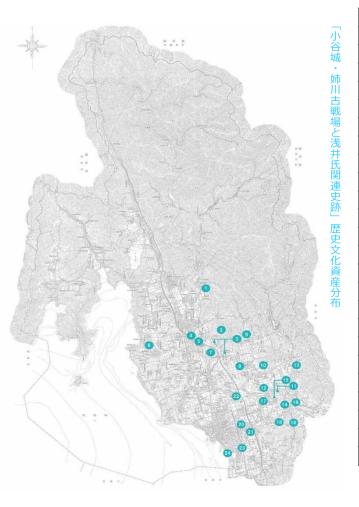
■実施体制:市民、所有者、団体、専

門家、行政

■計画期間: R4~13



「小谷城・姉川古戦場と浅井氏関連史跡」 歴史文化資産一覧



番号	歴史文化資産名				
1	小山館跡				
2	小谷城跡				
3	伊部宿・郡上宿				
4	丁野山城				
5	中島城				
6	山本山城				
7	虎御前山城				
8	実宰院				
9	こじき坂・浅井氏侍女の墓				
10	大依山				
11	姉川古戦場跡				
12	三田村氏館跡				
13	東野館跡				
14	遠藤直経の墓				
15	岡山(勝山)				
16	龍ヶ鼻陣所				
17	上坂城跡				
18	石田三成出生地				
19	横山城				
20	小堀遠州出生地(小堀氏館跡)				
21	垣見氏館跡				
22	国友鉄砲の里				
23	下坂氏館跡				
24	さいかち浜古戦場				

小谷城 黒金御門跡

# 【参考】関連計画等

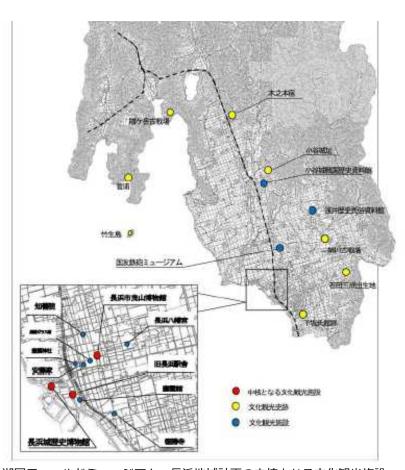
日本遺産「琵琶湖とその水辺景観」(H28年度)

日本遺産「1300年つづく日本の終活の旅~西国三十三所観音巡礼~」

長浜市歴史的風致維持向上計画(第2期)(R2~11年度)

日本遺産「海を越えた鉄道~世界へつながる鉄路のキセキ~」(R2年度)

湖国フィールドミュージアム・長浜地域計画(文化観光推進法)(R3~7年度)



湖国フィールドミュージアム・長浜地域計画の中核となる文化観光施設

